

令和2年度 安全に部活動を行うための方針(9月更新版)

学校方針	○これまでの活動で取り戻したブランクを大会などで生かせるよう、活動時間を2時間程度に延長し、実践的な練習を取り入れていく。 ○感染防止の観点からの欠席を認める。 ○活動時はソーシャルディスタンスの確保を徹底し、顧問が活動内容を工夫することで、3密が発生しうる活動を避ける。 ○活動時は必ず顧問が同席のもとで行う。 ○運動部については、準備運動の徹底、休校期間中のブランクに配慮した過度な負担をかけない内容にするなどケガの防止に十分留意する。 ○屋内で活動する部活は、一度に活動する人数を制限するなどの対策を講じて密を避けるとともに、こまめな換気や消毒液の使用など、防護措置を実施する。 ○活動前、活動後の手洗い・うがいは必ず行わせる。また、活動中であっても適宜、手洗い・うがいの時間を設ける。 ○30分毎を目安に水分補給の時間を設定して熱中症対策を講じる。 ○現状の学校生活において、数少ない学年を越えた関係を築ける場面であるため、落合中の伝統を継承し、引き継がせていくという視点をもって指導にあたる。 ○都内・区内の感染状況によって、都・区の判断や指示の下、または学校長の判断で活動を停止することがある。			
	顧問名	活動日	活動内容・方針・目標など	各部における感染防止策・体調面に配慮した活動の工夫
ソフトテニス部	大野熊木(遠藤)	水・金・土(月・日)	・都大会出場、都大会で勝ち上がることを目標として日々の練習に向上心をもって取り組む。 ・練習内容は基本的な技術の習得をベースに、実践的なペア練習なども取り入れて実践感覚を育てる。 ・部長を中心に上級生が下級生の手本となって率先して物事に取り組む意識を育てる。	・ソーシャルディスタンスを徹底して意識させ、練習中やミーティング時など常に1m程度の間隔を保つ。 ・準備や片付けの場面では役割分担をすることで同一作業を行う人数を減らし、密集、密接を避ける。 ・ミーティング時はマスクを着用する。 ・練習開始時と終了時に手洗い、うがいを必ず行わせる。 ・練習中は聞き手と反対の手には手袋を着用するなどの防止策を推奨し、ラケットの貸し借りは禁止とする。 ・荷物は地面に置かず、フェンスにぶら下げられるようにフックなどを用いる。 ・練習メニューごとに手洗いを実施するとともに、水分補給の時間を設定する。
サッカー部	上田奥野折田	火・木・(土・日)	サッカーの技術の向上を目指し、学校生活の充実を図る。	・練習開始と終了後の手洗いを必ず行わせる。 ・ミーティング時にはマスクを着用させ、1mを目安にソーシャルディスタンスを確保する。
陸上部	栗原(森下)	月	個の技能を伸ばすことを目標とし、自己記録更新を目指す。 練習を通じて、挑戦する姿勢や諦めない姿勢を身に付ける。	・準備開始前に手洗い・うがい・消毒を行う。準備終了後も手洗い・うがい・消毒を行う。 ・ミーティング時やその他の場面でソーシャルディスタンスを意識させ、間隔を1m以上とる。 ・共用用具を使用した際には、使用後ただちに消毒を実施する。
女子バレーボール部	荒木齋藤	火・木・金(月・土・日)	・バレーボールの基本技術を学び、試合に発展させる。 ・「マナーや礼儀」「勉強との両立」の重要性を学ぶ。	・準備の開始前に手洗い・うがい・消毒を行う。準備完了後も手洗い・うがい・消毒を行う。 ・準備運動・トレーニング・サーブ練習中はマスクを着用させ、間隔を2m空ける。 ・練習メニューごとに手洗い・うがい・消毒を行う。 ・パスは2m以上距離をとり、固定の2人で1つのボールで行う。 ・練習開始前と練習終了後にボールの消毒を行う。 ・水分補給の時間をこまめに設定する。
バスケットボール部	渡邊(矢倉)(佐藤)	月・水・木(土・日)	・バスケットボールを通じてチームワークの大切さ、先輩を敬う態度、後輩から尊敬されるような行動を学ぶ。 ・中学生としてのマナーや礼儀を身に付けようとする姿勢を育てる。	・練習中は生徒同士の間を1m以上空けるとともに、運動をしない場面ではマスクを着用させる。 ・メニューごとに水分補給とともに、手洗い・うがいを行う。 ・荷物をフロアには置かず、消毒を行ったベンチの上に整理して置くことを徹底する。 ・片付けはできるだけ少人数で行う。
卓球部	神津(折田)(上形)	火・金	・卓球の基礎を学び、技術を習得する。 ・目標を立て、大会に参加する。 ・マナーを守り、礼儀正しく取り組む姿勢を育てる。	・練習開始時と終了時に、手洗い・うがい・卓球台・ボールの消毒を実施する。 ・練習に参加する人数について、学年で練習日を分けるなど工夫し、1回の活動参加者を18名以下の少人数で行う。 ・ミーティング時など1m程度の距離をとらせ、ソーシャルディスタンスを確保する。 ・練習で使用する練習球は各自に貸し出し、貸し出された練習球を使用して活動させる。 ・卓球台は2人で1台を使用させ、できるだけ、同じ台を使用させる。 ・ラケットは自分の物を使用させる。 ・水分補給をこまめに行わせる。
ウインドアンサンブル部	武者小野瀬	月・火・木・金(土)	・音楽を皆で合わせる楽しさを体感する。 ・楽器演奏の基礎を学ぶだけでなく、あいさつ・返事をはじめとした礼儀やコンサート活動をとおして、作法を学ぶ。 ・状況によるが、地域のコンサートなど積極的に参加する。	・1年生の教室・フロア・音楽室・AVルーム・廊下に8パートを分けて個人練習を行う。隣の人と1m以上あけて、壁に向かって吹く。 ・開始時、休憩時間、終了後には手洗い・うがいを行う。 ・基本的に自分の楽器ケースや譜面台以外はさわらない。 ・共用の打楽器は、可能な限り消毒をする。 ・準備片付けについてはあらかじめ役割分担を決め、密にならないようにする。

生物科学部	矢倉	火(金)	事象について調べたり、興味があることに対して調査したりします。	・基本家庭で研究。レポート発表は理科室に集まって、顧問同席の上行い、フェイスシールドを着用させる。 ・使用した用具については活動後に必ず消毒させる。
茶道部	森藤田	水	落ー地域センターでお点前の作法やお茶の頂き方を習います。毎年3月に地域の行事に参加します。	・活動時は1m程度のソーシャルディスタンスの確保を徹底する。 ・活動時は必ず顧問が同席のもとで行う。引率の際には顧問と生徒が消毒液・タオル・手袋・フェイスシールドを持参する。 ・活動前、活動後の手洗い・うがいを必ず行わせる。
美術部	藤本	火・金	・行事の装飾などをとおして学校に貢献する。 ・イラストなどの自主製作をとおして描画の技術を上げる。	・机はグループ活動の形にはせずに前向きに着席し、間隔を空ける。 ・マスク着用、手洗いの励行。